

99大阪ガス

取扱説明書

ガス給湯器

33-475/476/477型

33-435/436/437型

EL認定品

33-465/466/467型

型式名

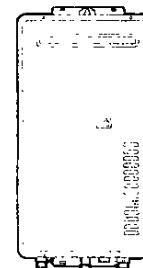
RUX-2016W/RUX-2016T/RUX-2016B

RUX-1616W/RUX-1616T/RUX-1616B

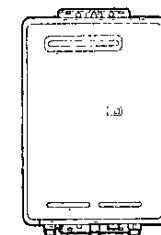
RUX-2015W-E/RUX-2015T-E/RUX-2015B-E



ページ

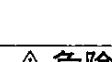


33-475型



33-435型
33-465型

●安全上のご注意	1
●特長	5
●各部の名称	6
●リモコン各部の名称とはたらき	7
●初めてお使いいただくときは	9
●使用方法	10
●冬期の凍結による破損防止について	14
●お手入れのしかた	16
●故障・異常の見分け方と処置方法	17
●長期間使用しない場合は	18
●主な仕様	19
●アフターサービスについて	22



ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガス支社・サービスショップにご連絡ください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

- ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この製品は専用です。

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
△ 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が直迫して生じることが想定されるもの。
△ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。
△ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、または物的損害のみの発生が想定されるもの。

絵表示については次のような意味があります。



△ 危険

- この機器は屋外設置型です。屋内や浴室に設置して使用しないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。大変危険です。



- 使用中に異常な燃焼・臭気(ガスくさい)・異常音を感じたときはあわてずに運転を停止してガス栓を閉め、もよりの大坂ガス支社・サービスショップにご連絡ください。

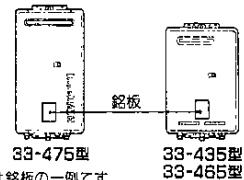
- 地震や火災発生時もあわてずに運転を停止してください。



△ 警告

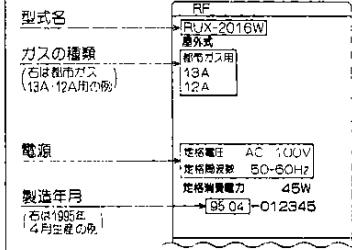
- この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い求めの販売店またはもよりの大坂ガス支社に依頼してください。

- 使用する機器が使用するガスの種類(ガスクーリー)および使用する電源(AC100V・50-60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外の力入を使用すると不完全燃焼や爆発点火の原因となります。



* 下図は銘板の一例です。

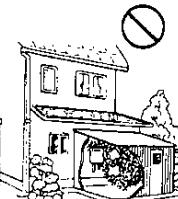
(例：都市ガス13A・12A用)



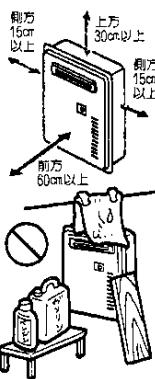
- この機器はAC100V(50-60Hz)用です。AC100V以外の電源電圧では使用できません。

機器の周囲を囲わないこと。

- この機器は屋外設置型ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをすることもおやめください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。



- 火災予防のため、次のことをお守りください。
機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保すること。



- 排気口が洗たく物などをおわれないようにすること。

- 機器周辺に紙や木材などの燃えやすいものを置かないこと。

- 機器周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。

- 機器周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。

- 火をつけたまま就寝や外出はしないこと。

やけど防止のため、次のことをお守りください。

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。やけどの危険性がありますので、出始めのお湯は手や体にかけないでください。



- シャワー(上り湯)を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけず、手のひらで湯温を確認してください。

- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。

- 突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷たひっくりすることあります。



- 不慮の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を閉めてください。

安全上のご注意

⚠ 警告

ガス漏れに気付いたときは、すべての処置が終わるまで下記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

火をつけたり電源
プラグの抜き差し。



電気機器(換気扇
など)のスイッチ
の「入・切」。



ガスくさい場所で
の電話の使用。



●給湯・シャワー以外の用途には使用し
ないでください。思わぬ事故や故障の
原因となります。



●機器内に長時間たまっていた水は、飲用または潤
滑用に用いざ雑用水としてお使いください。

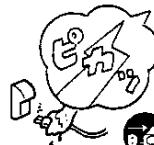
●使用中や使用直後は排気口や
その周辺は高温になってしま
います。やけど防止のため、絶対
に手を触れないでください。



●排気口から燃焼排ガスが出ますので、
近くに植木・ベット・その他加熱され
て困るもののは置かないでください。



●雷による一時的な過電
流で電子部品が破損す
ることがあります。雷
が発生したときは、す
みやかに電源プラグを
コンセントから抜いて
ください。また、感電
のおそれがありますの
で、ぬれた手で電源プ
ラグをさわらないでく
ださい。



ぬれた手で
さわらないこと

●雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグ
をコンセントにしっかりと差し込んでください。

安全に関するお願ひ

●使用中はフロントカバーの点火確認窓
またはリモコンの表示により必ず点火、
消火を確認してください。



●リモコンのお手入れにベンジンや油脂
系の洗剤を使用しないでください。変
色や変形することがあります。



●別売部品はこの機器用のもの以外は使
用しないでください。事故や故障の原
因となります。



●この機器は一般家庭用ですので、業務
用には使用しないでください。機器の
寿命が著しく短くなります。



●サービスマン以外の方は機器のフロン
トカバーをはずしたり、分解しないで
ください。また、リモコンも分解しな
いでください。事故や故障の原因とな
ります。



●リモコンは子供がイタズラしないようご注意く
ださい。思わぬ事故や故障の原因となります。



●機器の設置について次のことを確認してください。
①機器は傾いて設置されていませんか?
②冷・暖房機や換気扇の吸き出し口や吸い込み口
付近は避けてありますか?正常な燃焼の妨げに
なることがあります。

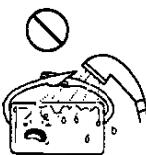
③棚の下など落し物の危険はありませんか?

④メンテナンスができない場所に設置されていま
せんか?メンテナンスをお断りすることあり
ます。

⑤排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排
気口が閉塞されることはありませんか?不完全
燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上
げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変
更してください。

●浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけ
ないでください。また、台所リモコンは防水タイ
プではありませんので水をかけないようにしてく
ださい。故障の原因となります。



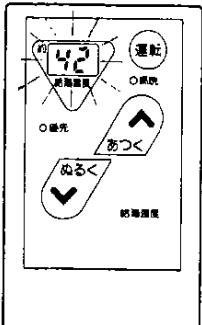
●塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗
剤、消臭剤または塩など、機器やガ
ス管などにかかった場合はすぐに十分
な水洗いをしてください。思わぬ事故
や故障の原因となります。



●給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオ
ンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が
生成され、浴槽やタオルなどが青く見えることが
あります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で
洗い、すぎぎをよくすることにより、発色しにく
くなります。

特 長

■リモコン(別売品)は見やすいデジタル表示で、お湯の設定温度が一目でわかります。



(上のイラストは38-347型の例)

■リモコン(別売品)にはブザーが内蔵されていますので、スイッチの操作が「ピッ」という音で確認できます。



(操作確認音については、
7ページをご覧ください。)

■冬期、気温が下がると自動的に作動し、凍結を予防するヒーターが組み込まれています。
(14ページ参照)



■太陽熱温水器接続時のご注意

●太陽熱温水器と接続された場合は、機器への給水温度が高くなり、湯温が設定温度に調節できない場合や高温になる場合がありますのでご注意ください。

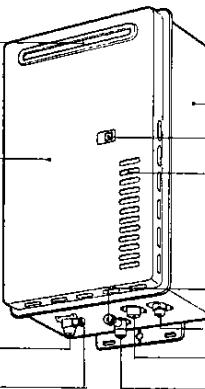
- ・混合水栓で湯温を調節してお使いください。
(リモコンがある場合は運転スイッチを「切」にしてください)
- ・給水温度が高いと機器が点火しない場合があります。

各 部 の 名 称

33-475型

排 気 口
(33-476/477型は
排気口の形状・位置
が異なります。)

フロントカバー



本 体

点火確認窓

給気口

給湯接続口

給湯水抜き栓
(逃し弁)

給水水抜き栓
(ストレーナ)

ガス接続口

ケーブル接続口

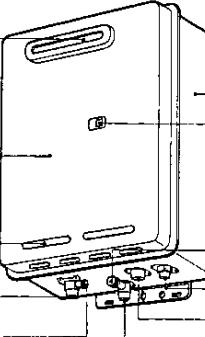
給水接続口

33-465型

33-435型

排 気 口
(33-466 467 436 437
型は排気口の形状・位置
が異なります。)

フロントカバー



本 体

点火確認窓

給気口

給湯接続口

給湯水抜き栓
(逃し弁)

給水水抜き栓
(ストレーナ)

ガス接続口

ケーブル接続口

給水接続口

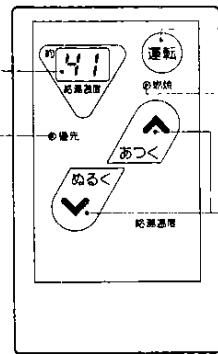
リモコン各部の名称とはたらき

台所リモコン キッチンなどに取り付けられているリモコンです。(別売品)
38-347型と38-386型の2つのタイプがあります。

(38-347型)

デジタルモニター

- 通常は給湯設定温度を表示します。
- *機器および使用方法に不具合があった場合は故障表示が点滅します。(18ページ参照)
- *運転スイッチ「入」にて点灯します。



運転スイッチ

- はじめて使用するとき「入」になります。通常は「入」の状態にしておきます。

燃焼ランプ

- お湯を使っているとき点灯します。

給湯温度調節スイッチ

- 給湯温度(37°C~75°C、15段階)を設定するときに使用します。

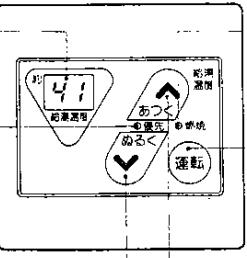
優先ランプ

- 浴室リモコンを取り付けた場合、浴室リモコンの優先スイッチを押して台所リモコンに切り替えると点灯します。点灯しているときは、給湯温度調節スイッチで湯温の設定ができます。

(38-386型)

デジタルモニター

- 通常は給湯設定温度を表示します。
- *機器および使用方法に不具合があった場合は故障表示が点滅します。(18ページ参照)
- *運転スイッチ「入」にて点灯します。



燃焼ランプ

- お湯を使っているとき点灯します。

運転スイッチ

- はじめて使用するとき「入」になります。通常は「入」の状態にしておきます。

給湯温度調節スイッチ

- 給湯温度(37°C~75°C、15段階)を設定するときに使用します。

優先ランプ

- 浴室リモコンを取り付けた場合、浴室リモコンの優先スイッチを押して台所リモコンに切り替えると点灯します。点灯しているときは、給湯温度調節スイッチで湯温の設定ができます。



- ・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。(ピッという確認音がなります)
- ・早く操作すると作動しない場合があります。
- ・操作確認音は給湯温度調節スイッチ2個を同時に3秒以上押すことによって消すことも可能です。(台所・浴室リモコン別々に設定できます)
- ・ブザーをならしたいときは再度同じ操作をします。

浴室リモコン

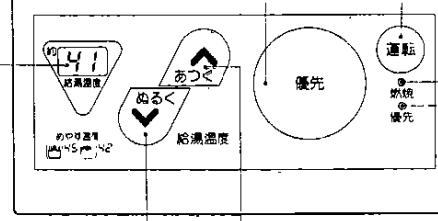
浴室に取り付けられているリモコンです。(別売品)
38-348型と38-387型の2つのタイプがあります。

(38-348型)

デジタルモニター

- 通常は給湯設定温度を表示します。
*機器および使用方法に不具合があった場合は故障表示が点滅します。(18ページ参照)

- *運転スイッチ「入」にて点灯します。



優先スイッチ

- 台所リモコンを取り付けた場合、台所リモコンと浴室リモコンの給湯温度調節の優先権を切り替えるとき使用します。

運転スイッチ

- はじめて使用するとき「入」になります。通常は「入」の状態にしておきます。

燃焼ランプ

- お湯を使っているとき点灯します。

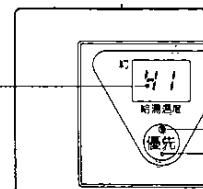
優先ランプ

- 優先スイッチを押して浴室リモコンに切り替えると点灯します。点灯しているときは、給湯温度調節スイッチで湯温の設定ができます。
*消灯中は浴室リモコンでの湯温の調節はできません。

給湯温度調節スイッチ

- 給湯温度(37°C~75°C、15段階)を設定するときに使用します。

(38-387型)



優先ランプ

- 優先スイッチを押して浴室リモコンに切り替えると点灯します。点灯しているときは、給湯温度調節スイッチで湯温の設定ができます。
*消灯中は浴室リモコンでの湯温の調節はできません。

給湯温度調節スイッチ

- 給湯温度(37°C~75°C、15段階)を設定するときに使用します。

燃焼ランプ

- お湯を使っているとき点灯します。

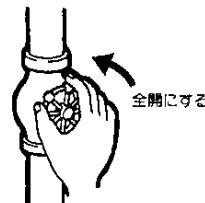
運転スイッチ

- はじめて使用するとき「入」になります。通常は「入」の状態にしておきます。

初めてお使いいただくときは

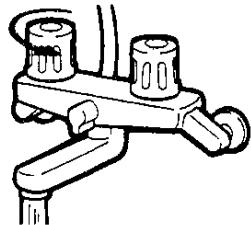
●初めてお使いいただくときは、まず下記のことを行ってください。

- 1 給水元栓を全開にします。



機器の下部

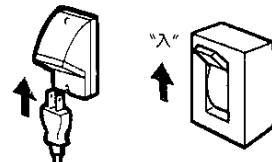
- 2 給湯栓を開けて、水が出ることを確認してから閉めます。



お湯の使用場所

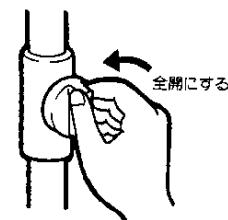
- 3 電源プラグをコンセントに差し込みます。

(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)



機器の下部・分電盤

- 4 ガス栓を全開にします。



機器の下部

使用方法

リモコンが接続されていない場合（機器を恒温タイプとして使う場合）

△警告

- やけどの防止のため、シャワーを使用されるときは、いきなり頭や体にかけずに、手のひらで湯温を確認してからお使いください。
- やけどの防止のため、高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は手のひらで十分に湯温を確認してから行ってください。
- 不慮の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を閉めてください。



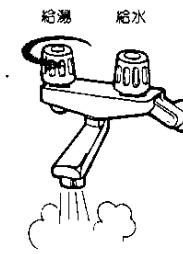
点火・給湯

- 給湯栓（混合水栓の湯側）を開けます。
自動的にバーナーに点火し、約60°Cの熱いお湯ができますから給水栓（混合水栓の水側）を開けて適温に調節してお使いください。



・湯量が給湯能力以上の場合には、熱いお湯が出ない場合がありますので湯量を絞ってお使いください。

お願ひ



*この機器の出湯温度は約60°Cですが低温（約42°C）、または高温（約70~75°C）にすることもできます。変更が必要な場合は、お問い合わせの販売店またはもよりの大坂ガス支社にお申しつけください。

消火

- 給湯栓（混合水栓の湯側）を閉めます。
自動的に消火します。
*長時間使用しない場合はガス栓を閉めてください。

【一言メモ】

- ・給湯量が毎分2リットル以下になると、バーナーの火が消えるようになります。
- ・給湯栓で湯量を調節しますと水の中の空気が分離して、気泡となり、お湯が白くなることがあります、空気ですので何ら心配はありません。
- ・お湯を使っている途中で停電した場合は、一旦給湯栓を閉めてから通電再開後に再び給湯栓を開けてください。
安全のため、水を流したまま通電しても点火しないようになっています。



使用方法

台所リモコンまたは浴室リモコン単独設置の場合

△警告

- やけど防止のため、シャワーを使用されるときは、いきなり頭や体にかけずに手のひらで湯温を確認してからお使いください。
- やけど防止のため、高温でお湯を使用して直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は手のひらで十分に湯温を確認してから行ってください。
- 不慮の事故防止のため、長時間使用しないときは、リモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス栓を閉めてください。

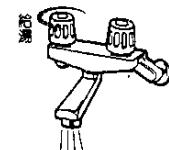
[一口メモ]

- 給湯量が毎分2リットル以下になると、バーナーの火が消えるようになっています。
- デジタルモニターの表示は機器の設定温度であり、給湯栓から出るお湯の温度とは、配管の長さや季節によって異なります。あくまでめやすとお考えください。
- ②の給湯温度の設定はリモコンの運転スイッチを「切」にして機器が記憶しているので、次に同じ温度でお使いになるときは③の操作だけでも結構です。

3

給湯栓を開けると、設定した温度のお湯が出ます。

- お湯を使用中は、リモコンの燃焼ランプが点灯します。
- 湯量の調節は水道を使用する要領で給湯栓を調節してください。
- お湯を使い終つたら給湯栓を閉めるとバーナが消火し、燃焼ランプが消灯します。
- 次にお使いになるときは、給湯栓を開けるだけで設定温度のお湯が出ます。



- 給湯温度表示は機器の設定温度であり、給湯栓から出るお湯の温度とは、配管の長さや季節によって異なります。あくまでめやすとお考えください。
- 湯量が給湯能力以上の場合は、熱いお湯が出ない場合がありますので湯量を絞ってお使いください。

① 運転スイッチを押します。

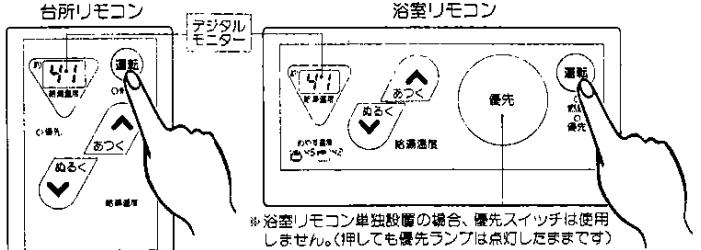
(以下のイラストは38-347 348型で示しますが、38-386 387型での操作も同様です)

- デジタルモニターと優先ランプが点灯し、現在設定されているお湯の温度を表示します。

- はじめてお使いになるときや、停電後の再通電時には42°Cになります。

台所リモコン

浴室リモコン



② 給湯温度調節スイッチでお好みのお湯の温度にします。

- あつくしたいときは「▲」を、ぬるくしたいときは「▼」を押します。
 - 設定できる温度は、下記の15段階です。(表示は給湯温度のめやすです)
- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 食器洗い温度 | シャワー温度 | | | | | | | | | | | | | | |
| 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 60 | 75 |
- スイッチを押し続けると37°Cまで連続で表示が変わります。また、▲スイッチを押し続けると50°Cまで連続で変わりますが、60°C、75°Cを設定するときは、もう一度ずつ押してください。
 - 75°C設定のときに運転スイッチを「切」にして「入」にすると60°C設定になります。

II

台所・浴室リモコン両方設置の場合

△警告

- やけど防止のため、おふろ(特にシャワー)の使用中は絶対に台所リモコンで湯温の変更はしないでください。

シャワーの温度も給湯温度調節スイッチで決まります。

- やけど防止のため、リモコンの優先権を切り替えるときは、他の方でお湯を使っていない(燃焼ランプが消灯している)ことを確かめてから行ってください。
- 11ページの△警告と一口メモもあわせてお読みください。

① お湯を使いたい場所の近くにあるリモコンの運転スイッチを押します。

- デジタルモニターが点灯し、運転スイッチを「入」にしたリモコンで現在設定されているお湯の温度を表示します。

- はじめてお使いになるときや、停電後の再通電時には42°Cになります。

- 運転スイッチを「入」にしたリモコンでは、優先ランプも同時に点灯します。

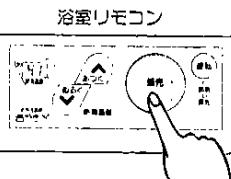
運転

優先

使用方法

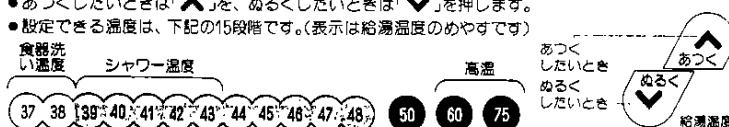
② 湯温を調節するリモコンを切り替えたい場合は…

- 浴室リモコンの優先スイッチを押すたびに、湯温調節できるリモコンが台所・浴室交互に切り替わり、デジタルモニターの表示が現在優先になっているリモコンの設定温度に変わります。
- 優先ランプが点灯していないリモコンでは、湯温調節ができません。
- 浴室リモコンが優先のときに台所リモコン優先にしたい場合は、台所リモコンの運転スイッチを一旦「切」にしてから再び「入」にすれば台所リモコン優先になります。



③ 給湯温度調節スイッチでお好みのお湯の温度にします。

- あつくしたいときは「▲」を、ぬるくしたいときは「▼」を押します。
- 設定できる温度は、下記の15段階です。(表示は給湯温度のめやすです)

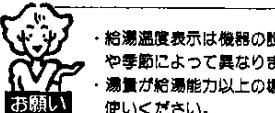


- ▼スイッチを押し続けると37°Cまで連続で表示が変わります。また、▲スイッチを押し続けると50°Cまで連続で変わりますが、60°C、75°Cを設定するときは、もう一度ぎりぎり押してください。
- 75°C設定のときは優先スイッチを押したり、運転スイッチを「切」にして再び「入」にすると60°C設定になります。

④ 給湯栓を開けると、設定した温度のお湯が出ます。

- お湯を使用中は、リモコンの燃焼ランプが点灯します。
- 湯量の調節は水道を使用する要領で給湯栓を操作してください。
- お湯を使い終ったら給湯栓を閉めるとバーナが消火し、燃焼ランプが消灯します。
- 次にお使いになるときは、給湯栓を開けるだけで設定温度のお湯が出ます。
- リモコンを接続してご使用の場合、お湯を使っている途中で停電すると通常再開後、リモコンの運転スイッチは「切」のままになります。水を流しながら運転スイッチを「入」にすると42°C設定のお湯が出ますので、もう一度お好みの温度に調節してください。




・給湯温度表示は機器の設定温度であり、給湯栓から出るお湯の温度とは、配管の長さや季節によって異なります。あくまでもめやすとお考えください。
・湯量が給湯能力以上の場合は、熱いお湯が出ない場合がありますので湯量を絞つてお使いください。

冬期の凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのお客様も、必ずお読みください。

△注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水、給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。

対策その①

凍結予防ヒータによる方法

■操作のしかた

- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータが組み込まれています。
- 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意を！

△注意

- 外気温が極端に低く（-15°C以下）なるとこの装置では凍結予防ができなくなります。このような場合には対策その②、その③の方法を行ってください。

対策その②

給湯栓から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水、給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。

■操作のしかた

- リモコンの運転スイッチを「切」にします。
- ガス栓を閉めます。
- おふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を流しておいてください。



△注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。

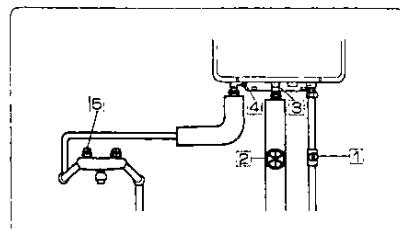
冬期の凍結による破損防止について

対策その③

水抜きによる方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。

*また、長期間にわたって機器を使用しないときにも、必ずこの《水抜き》を行ってください。
① ガス栓①・給水元栓②を開めてください。
② リモコンが接続されている場合は、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。
③ 電源プラグを抜いてください。（分電盤の専用スイッチを「切」にしてください）
④ 給湯栓⑤をすべて（シャワーなどを含む）全開にしてください。
⑤ 給水水抜き栓③、給湯水抜き栓④を開けてください。



《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

- はじめてご使用になる場合や、水抜き後の再使用の場合は機器に注水してください。

① 電源プラグが抜いてある（分電盤の専用スイッチが「切」になっている）ことを確認してください。
② ガス栓①を開めてください。
③ 給湯栓⑤をすべて（シャワーなどを含む）閉めてください。
④ 給水水抜き栓③、給湯水抜き栓④を開めてください。
⑤ 給水元栓②を全開にしてください。
⑥ 給湯栓⑤を開け、通水を確認した後に閉めてください。
⑦ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
（分電盤の専用スイッチを「入」にしてください）
⑧ リモコンが接続されている場合は、リモコンの運転スイッチが「切」になっている（デジタルモニターが消灯している）ことを確認した後、ガス栓①を全開にしてください。

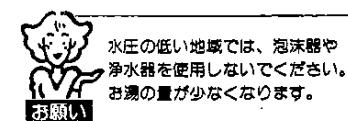
お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にあ使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷えてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

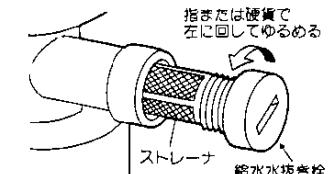
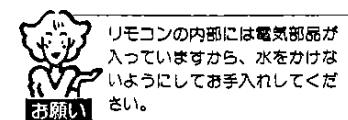
■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
 - 機器の外観に異常は見られませんか？
 - 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありますか？
 - 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ（金網）を掃除してください。
 - 機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れたり、読めなくなつたときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなつた場合は、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルは販売店でお求めください。
 - ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより良くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- *定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い求めの販売店またはもよりの大坂ガス社にご連絡ください。



■お手入れ方法は

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽く拭き取ってください。
洗剤、およびシンナー、ベンジンは使わないでください。
 - 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。
こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。
- *必ず給水元栓を開めてから行ってください。



故障・異常の見分け方と処置方法

■次のような場合は、故障ではありません。

現象	理由と処置
排気口から白煙が出る	外気温が低いときには燃焼排ガスの水蒸気が白煙に見えます。故障ではありません。
水温が低い場合、湯量が少なくなる	高温のお湯を出すために、水温が低い場合に自動で湯量を絞る装置が内蔵されています。
断続使用時に湯温が一時的に変化する	機器の運転遅れによる影響のため、一時的に変化します。再度お使いになると手で湯温を確認してからお使いください。
湯量を絞ると水になる	機器の運転に必要な湯量以下では、消火し水になりますので湯量を多くしてお使いください。
水温が低い場合、熱いお湯が出ない	水温が非常に低くなり、給湯栓を全開にされると熱いお湯が出ないことがあります。これは能力以上になっているためです。この場合は湯量を少し絞ってお使いください。
水温が高い場合、ぬるいお湯が出ない	夏期など、低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯を止めてもすぐファンが停止しない	約5分間機器内部を冷やしてから自動的に止まります。故障ではありません。

■次のような場合は、ココをお調べください。

こんなとき	ココをチェック
デジタルモニターが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがキチンとコンセントに入っていますか？ 停電ではありませんか？
お湯が出ない 燃焼ランプが点灯しない 使用中に消火した	<ul style="list-style-type: none"> ガス栓が十分に開いていますか？ 給水栓が十分に開いていますか？ 断水していませんか？ 給湯栓が十分に開いていますか？
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> 給湯温度調節は適切ですか？

- 上記のことをチェックしてもお湯が出ないときは、一旦電源プラグをコンセントから抜き（分電盤の専用スイッチを「切」にし）、もう一度電源プラグをコンセントに差し込んでから再操作してください。それでも点灯しない場合は、お買い求めの販売店またはもよりの大坂ガス支社にご連絡ください。

■故障表示が点滅したときの処置方法

機器および使用方法に不具合があったときは自動的に運転を停止し、デジタルモニターに故障表示が点滅します。この場合は給湯栓を一旦閉めて再度開くか、リモコンの運転スイッチを一旦「切」にし、再度「入」にしてから再操作してください。

故障表示	11	12	14	16	32	61	71	72
内容	点火ミス	途中失火	消防防止装置の作動	沸騰検知	サーミスタの断線・短絡	ファンモータの回転異常	電線ユニット・電線配線路の異常	フレームロック回路の異常

再操作しても状況が変わらない（デジタルモニターに表示が出ない、再び故障表示が点滅する）場合は、必ずガス栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用スイッチを「切」にして）から、お買い求めの販売店またはもよりの大坂ガス支社にご連絡ください。

●運転スイッチを「入」にしてもデジタルモニターが点灯しないときは、一旦電源プラグをコンセントから抜き（分電盤の専用スイッチを「切」にし）、もう一度電源プラグをコンセントに差し込んでから再操作してください。それでも点灯しない場合は、お買い求めの販売店またはもよりの大坂ガス支社にご連絡ください。

長期間使用しない場合は

●長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。

- 1 ガス栓を閉めます。

機器の下部



全閉にする

- 2 給水栓を閉めます。

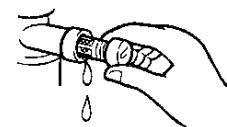
機器の下部



全閉にする

- 3 機器の水抜きをします。

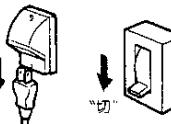
(15ページ参照)



- 4 電源プラグを抜きます。

(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)

機器付近の壁・分電盤



切

△注意
ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

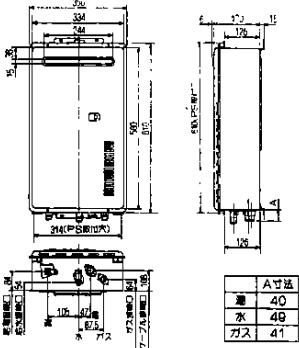
主な仕様

品名	ガス給湯機	
品番	33-475	33-476
型式名	RUX-2016W	RUX-2016T
設置方式	屋外壁面設置または パイプシャフト設置またはパイプシャフト扉内設置	前方排気型 後方排気型
外形寸法(m)	高さ610×幅350×奥行170	
質量(kg)	19	
給水・給湯接続	給水:蛇腹 給湯:ガス配管	15A(R1/2) 15A(R1/2)
点火方式	連続放電、タイレクト点火方式	
最低作動水圧(kPa)	9.8(0.1kg/cm ²)	
最低作動水量(L/min)	2.7	
電源	AC100V(50-60Hz共通)	
消費電力(W) (50-60Hz)	45 常時6、別途深絶防ヒーター80	13A...59、LPG...64
使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量) 単位:kW()内はkcal/h	出湯能力(能力最大)(L/min) 水温+25℃上昇 水温+40℃上昇
都市ガス L-Pガス	13 A 44.2(38,000)	20.0 12.5
	L-Pガス 44.1(3,16kg/h)	20.0 12.5

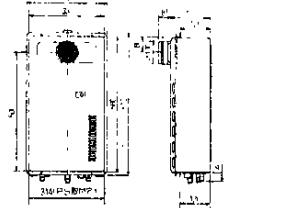
- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。
- ガス: JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。
- 出湯能力は計算値です。

寸法図

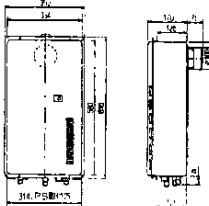
33-475型



33-476型



33-477型



*各接続口の位置・寸法は33-475/476/477型すべて同じです。

品名	ガス給湯機	
品番	33-465	33-466
型式名	RUX-2015W-E	RUX-2015T-E
設置方式	屋外壁面設置または パイプシャフト設置	パイプシャフト設置または パイプシャフト扉内設置
外形寸法(mm)	高さ538×幅370×奥行150	高さ538×幅370×奥行150
質量(kg)	16	16
給水・給湯接続	給水:蛇腹 ガス:ガス	給水:蛇腹 ガス:ガス
点火方式	連続放電、タイレクト点火方式	連続放電、タイレクト点火方式
最低作動水圧(kPa)	9.8(0.1kg/cm ²)	9.8(0.1kg/cm ²)
最低作動水量(L/min)	2.7	2.7
電源	AC100V(50-60Hz共通)	AC100V(50-60Hz共通)
消費電力(W) (50-60Hz)	47 常時6、別途深絶防ヒーター80	66
使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量) 単位:kW()内はkcal/h	出湯能力(能力最大)(L/min) 水温+25℃上昇 水温+40℃上昇
都市ガス L-Pガス	33-465...44.2(38,000) 33-466 467...43.0(37,000)	20.0 12.5
	33-465...44.1(3,16kg/h) 33-466 467...41.9(3,0kg/h)	19.5 12.2
		20.0 12.5
		19.2 12.0

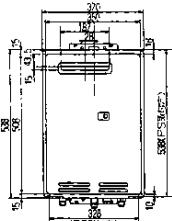
- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

- ガス: JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。

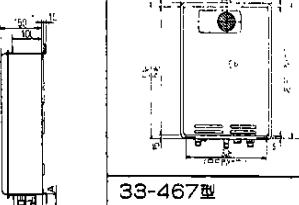
- 出湯能力は計算値です。

寸法図

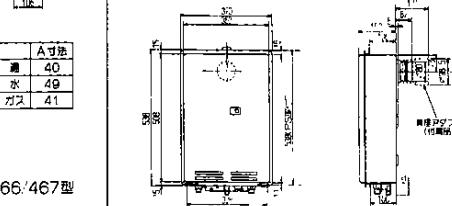
33-465型



33-466型



33-467型



*各接続口の位置・寸法は33-465/466/467型すべて同じです。

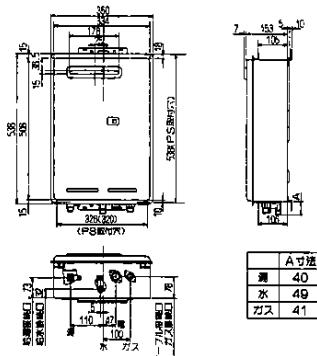
主な仕様

品名		ガス給湯器		
品番	33-435	33-436	33-437	
型式名	RUX-1616W	RUX-1616T	RUX-1616B	
設置方式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	パイプシャフト設置または パイプシャフト屋内設置	前方排気型	後方排気型
外寸法(mm)	高さ538×幅350×奥行153			
質量(kg)	15	15	15	
燃焼器	給水・給湯 ガス	15A(R1/2)	15A(R1/2)	
点火方式	連続放電、ダイレクト点火方式			
最高作動水圧(kPa)	9.8(0.1kgf/cm ²)			
最低作動水圧(L/min)	2.7			
電源	AC100V(50-60Hz共通)			
消費電力(W) (50-60Hz共通)	13A-36,LPG-42	13A-44,LPG-52		
使用ガス	常時6、別途凍結予防ヒーター80			
1時間当たりのガス消費量(最大消費量) 単位:kW()内はkcal/h	出湯能力(能力最大)(L/min)			
都市ガス 13 A	34.9(30,000)	16.0	10.0	
L P ガス	34.9(2,5kg/h)	16.0	10.0	

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。
- ガス：JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。
- 出湯能力は計算値です。

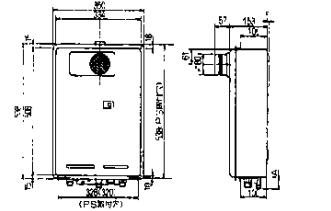
寸法図

33-435型

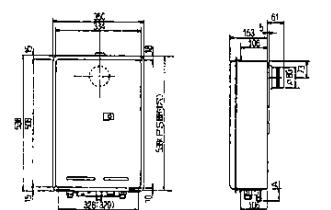


*各接続口の位置・寸法は33-435/436/437型すべて同じです。

33-436型



33-437型



アフターサービスについて

■アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

- 17・18ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い求めの販売店またはもよりの大坂ガス支社にご連絡ください。

●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

1. ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印等)
2. 品名・33-475/476/477/465/466/467/435/436/437型(右のようなラベルを機器の前面下部に貼り付けてあります)
3. 現象・できるだけ詳しく
4. 訪問ご希望日

(N) 33-435

大阪ガス株式会社 01

■転居または機器を移設される場合

- ガスの種類には、都市ガスとしPガスとがあり都市ガスにはガスグループの区分があります。
- ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店またはもよりの大坂ガス支社にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い求めの販売店またはもよりの大坂ガス支社にご連絡ください。
- 転居、移設にともなう調整や改造を要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- このガス給湯器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガス給湯器の故障について修理いたします。
- 詳しく述べは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されると保証期間内であっても修理費をいたたく場合がありますのでこの取扱説明書とともに大切に保管してください。

■補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大坂ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は、33-475/476/477/465/466/467/435/436/437型は製造打切後10年、33-465/466/467型は製造打切後7年です。
その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。

■アフターサービスなどの連絡先

- お買い求めの販売店またはもよりの大坂ガス支社にご連絡ください。
- 裏表紙の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。